

走行チェックシート

日付	2010年8月29日 (日)		時間	13:55 ~		イベント	2010MFJ全日本ロードレース選手権シリーズRd.4		
天気	晴れ		マシン	GSX-R1000 L0		ライダー	民辻 啓		
コース	名称	スポーツランドSUGO				気温	29 °C		
	コンディション	DRY				気圧	984 hpa		
	路面温度	41~46°C (計測時間)				湿度	59 %		
エンジン	スパークプラグ	NGK R0045Q-10		エンジンOIL	シェルアドバンス #40				
	ファイナルレシオ	16 × 45(2.81)							
トランスミッション	1st	A(36/17)	2.12	4th	B(31/21)	1.48			
	2nd	A(37/20)	1.85	5th	C(22/30)	1.36			
	3rd	B(36/22)	1.64	6th	C(32/25)	1.28			
フロント	パーツ名	SHOWA(760mm)		TEN	-13				
	スプリング	10.00	N/m	OIL	SR6 #5				
	自由長	-	mm	油面	170		mm		
	イニシャル	13	mm	残ストローク	mm				
	COMP	-6		突き出し	STDトップブリッジで18mm突き出し mm				
リア	パーツ名	SHOWA(321.5mm)		TEN	-10				
	スプリング	125.0	N/m	残ストローク	mm				
	自由長	mm		リンク	STD				
	イニシャル	11	mm	リンクロッド	140		mm		
	COMP(HI)	+1		車高	STD+26mm ピボット0mm スイング長602mm mm				
	COMP(LO)	-3							
タイヤ	フロント			リア					
	銘柄	ダンロップ		銘柄	ダンロップ				
	サイズ	125/80/16.5		サイズ	200/70R420				
	エア圧	2.1		エア圧	1.8				
チェック	順位	11		ベストラップ	1'30"727				
	水温	°C		油温	°C				
	ガソリン	IN	-	ℓ	走行距離	km			
		OUT	-	ℓ	燃費	km/ℓ			

<コメント>
 今年は暑いですね。体調を崩していませんか？
 皆さんお待ちいたしました。杜の都で行われる唯一の東北ラウンド、スポーツランドSUGOから全日本選手権の後半戦が始まります。
 鈴鹿8耐の翌週にはSUGOでテストを行いました。
 ライダーは民辻 啓(たみつじ あきら)選手！！SUGOを走ること実に6年ぶりです。
 初日はライダーの慣らし(?)とタイヤの選択です。
 フロントの突き出し量を増やし、車高も上げ、鈴鹿に比べてフロントを使っていけるような方向でセットアップを進めていきます。
 鈴鹿とは違うタイプのフロントタイヤを使っていくことにしました。まだ理想のイメージには遠いのですが、徐々に近づきつつあります。
 久しぶりのSUGOということもあり、なかなかタイムが上がらずテストは無事終了。
 レースウィークに入り、走行開始。前回は1秒上回ったタイムで周回。
 路面状況に合わせてリアのバネレートワンランクUP、フロントの油面を170mmに下げて予選スタート。
 Q1では11番手。Q2では予選用タイヤを使わずにQ3進出を目指しました。
 ぎりぎり12番手に留まっていたが終了直前に他車がタイムを上げてきたため14番手で予選を終了。Q3には進出できませんでした。
 翌日、朝フリー走行でリアのレートをUP。シケインの切り返しを早く出来ればと思いましたがタイムには結びつかず、決勝では元に戻すことに。
 日曜日の天気予報は曇り→晴れでしたが、晴れてしまうと路面温度が上がリタイヤにとって厳しい状況になります。
 出来れば曇っていて欲しいという願いもむなしく決勝レースの時間には快晴！！
 スタート直後の波乱も無く落ち着いたレースが始まりました。民辻選手はスタートが非常に得意でしたが他車との接触もあり11位で一周目を終えました。
 その後一度10位に上がりましたが、タイヤもタレてきたようで、抜き返されて11位でチェッカーを受けました。
 今回のテスト、レースを通していえることは転倒をしない事によってセッティングを進めることが出来、ライダーも継続してタイムを積み上げられます。
 そうなればおのずと結果も出せると思います。
 次回のレースは岡山国際サーキットです。
 ライダーは、昨年のMotoMapSUPPLY JSB1000ライダー今野由寛選手が参戦いたします。
 皆さん応援宜しくお願いします。

レーシングサプライ
 畑中 健太郎